

海の研究について

「海の研究」(“Oceanography in Japan”)は和文学会誌として、原著論文、速報、総説等の和文研究報告(英文要旨、英文図表)を掲載しています。これらの情報は、原則として、学会員の投稿に依存しています。

投稿の基準としての「投稿規定」と、それを補足する「投稿の手引き」が決められています。原著論文、速報、総説、特集、賞記念論文が、査読者2人以上の校閲を経て掲載されます。また、賞記念論文は日本海洋学会からの依頼投稿となります。

なお、投稿規程は評議員会の承認を得て作成されたものですが、投稿の手引きはより良い論文を作成するための指針として編集委員会で作成されたものです。

1. 校閲を経て掲載されるのは、原著論文、速報、総説、賞記念論文です。

原著論文 海洋学に関する価値ある結論・知見を含む研究成果や、新しい研究手法を、長短にかかわらず、まとめたもので、ひろく公表されている刊行物に未投稿・未発表のものです。

速報 原著論文の内容となりうる情報を含む研究成果の速報、新しい研究手法の開発結果などで、ひろく公表されている刊行物に未投稿・未発表のものです。研究結果の速報性、著者のpriorityの確保をも目的としているので、校閲と印刷に時間的配慮をします。速報の長さは、原則として、図表を含めて4ページ(8,000字)以内とします。

総説 ある主題に関する多くの研究成果を取りまとめたもの、研究史、研究の現状、将来への展望などです。編集委員会で執筆を依頼する総説や論説もあります。

特集 あらかじめ編集委員会と相談されて提案された特定のテーマを、提案者と編集委員(1名)とが責任者となって、取りまとめます。一つの号に特集として掲載します。提案者が編集委員でない場合は、幹事会の承認をえて、臨時の編集委員となり、常任の編集委員と共同で編集を担当してもらいます。

賞記念論文 学会賞・岡田賞を受賞された会員に日本海洋学会から執筆を依頼する論文です。

2. ページチャージ

ページチャージは課しません。

3. “Oceanography in Japan”(Umi-no-Kenkyu)

“Oceanography in Japan”(ISSN 0916-8362) is published bimonthly by the Oceanographic Society of Japan. The texts are in Japanese, and the abstracts and figure captions are in English. It contains original papers, and other contributions, such as a review article. No part of this publication may be reproduced by any mechanical, photographic and electronic process, nor may it be stored in a retrieval system, transmitted or otherwise copied, with the exception of noncommercial personal use, without written permission of the publisher.

(2015年5月)